

不明疾病の現地調査表（病鑑 No.101）

1 届出年月日時間：平成22年5月12日 9：30

2 届出者：[REDACTED]

3 発生農場

氏名：[REDACTED]

住所：川南町大字川南 [REDACTED]

4 飼養頭数：肥育豚 約180頭（聞き取り）
（肥育豚舎内166頭確認+ヒネ豚10）

5 家畜保健衛生所立入調査

・10：50 農場到着

・12：00 採材終了

6 病畜の概要

農場稟告（5/12）

今朝、歩き方がおかしい豚がいるのに気付く。足の皮がめくれている。

歩様異常が認められた豚4頭を1つの部屋にまとめた。もう1頭にも歩様異常を認めたので通路に出している。

家保立入（5/11）内山、吉田、岡本

5頭に鼻および蹄の糜爛を認める。口内を確認できた豚(No.3)に、舌の糜爛を認める

7 給与飼料

（[REDACTED]で確認しないとわからないとのこと）

8 過去7日間に立ち入った者の有無：管理者以外、無し。

（豚舎は、[REDACTED]さんと[REDACTED]さんが管理）

9 その他

付近の畜産農家

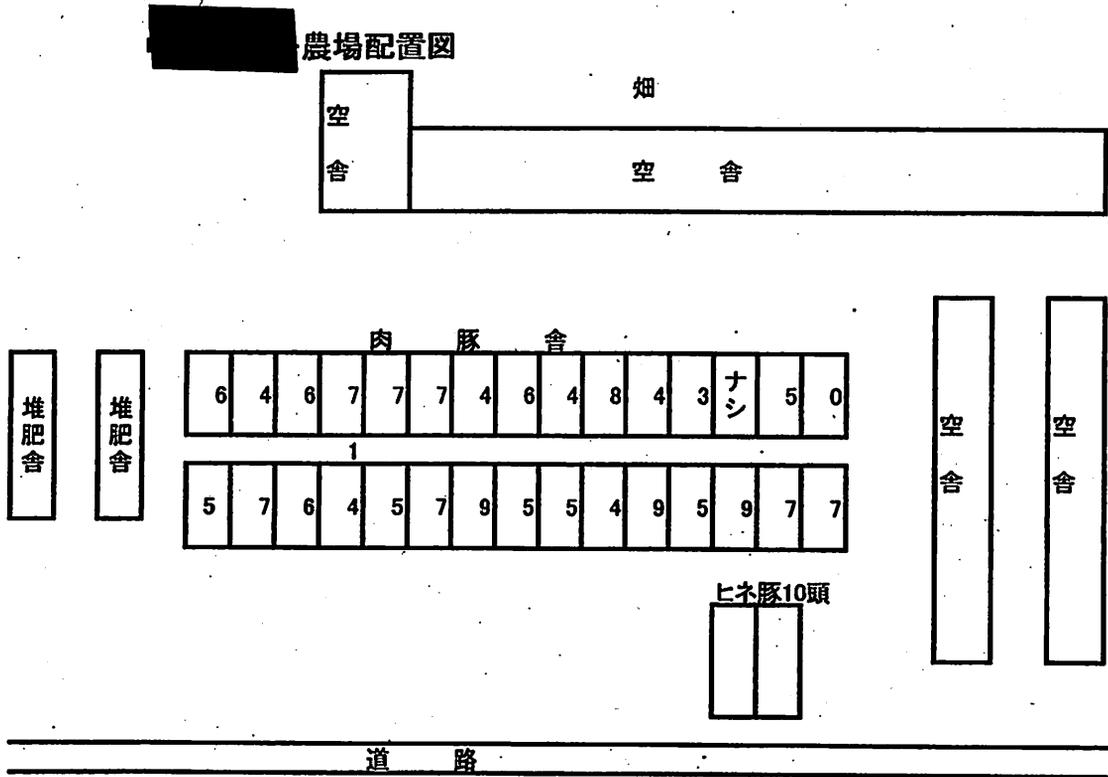
[REDACTED]：酪農、[REDACTED]：養豚（2戸ともに FMD 発生農家）

[REDACTED]（肉用牛繁殖）

検体リスト

検体No.	用途	血液	スワブ	組織	症状
1	肥育	○	○(鼻の糜爛部分)		跛行、鼻及び蹄の糜爛(口内は確認不可)
2	肥育	○	○(鼻の糜爛部分)	○(鼻の皮膚)	跛行、鼻及び蹄の糜爛(口内は確認不可)
3	肥育	○	○(鼻の糜爛部分)	○(鼻の皮膚)	跛行、鼻及び蹄の糜爛、舌の糜爛

農場配置図





(No.101)

検体No.	用途	血液	スワブ	組織	RT PCR 3D	症状
1	肥育	○	○(鼻の糜爛部分)		+	跛行、鼻及び蹄の糜爛(口内は確認不可)
2	肥育	○	○(鼻の糜爛部分)	○(鼻の皮膚)	+	跛行、鼻及び蹄の糜爛(口内は確認不可)
3	肥育	○	○(鼻の糜爛部分)	○(鼻の皮膚)	+	跛行、鼻及び蹄の糜爛、舌の糜爛

RT PCRはNo1はスワブ、No.2およびNo.3は鼻の皮膚組織乳剤遠心上清を用いた。

+ : 陽性, - : 陰性